

12. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向 関連 (沖縄)		-	-
		コンビニ（経営者）	・近隣にホテル等が多く、観光客が増加している。
		百貨店（店舗企画）	・継続した化粧品モデル効果と観光客効果で変わらず堅調に推移すると予測する。
		コンビニ（代表者）	・人手不足は大きな課題だが、県経済は安定して推移すると判断する。
		衣料品専門店（経営者）	・ここ数年、この時期に寒さが来なくなっているようである。そのため、秋冬物の販売が難しくなっている。またセールを前倒しして始める店も増えてきており、プロパー価格での販売が難しい状態が出てきているように見える。景気だけの問題ではないと感じられるが、景気はまだまだ良くない状態が続いている。
		その他専門店〔書籍〕（店長）	・年末年始の繁忙期に入るが、例年と比べ販売量が大きく変わる見込みはない。
		その他サービス〔レンタカー〕（営業）	・予約の先行き状況は前年並みで推移しており、同業他社も変わりがない。
		住宅販売会社（代表取締役）	・自社での設計施工案件は何とか対応できているが、設計事務所からの見積依頼に関しては、人手不足もあり建築着工期などを勘案して断ることが多い。
		住宅販売会社（営業担当）	・消費税増税の駆け込み需要を期待しているが、今のところ、来場者数含め客の動きを感じられない。
		その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・観光関連は良い状態が続くとみられるが、慢性的な人手不足で基準に達しない人材でも高い給与で採用せざるを得ず、人材育成を強化して、店舗レベルの低下を食い止めないと、働き方改革をクリアしながら、利益を出すのは至難の状態になる。
		観光型ホテル（マーケティング担当）	・今月も良い成績ではないが、残念ながら現段階の予約状況から推測される今後2～3か月先の客室稼働率は前年実績を大きく下回る見込みである。
		観光型ホテル（代表取締役）	・予想よりも年末年始の宿泊の動きが悪い。競争も激しくなっていて、どうなるか予測しづらい。
		旅行代理店（マネージャー）	・航空券の早期予約が可能となり、数をこなせばある程度の売上高にはなるが、利益率は下がる一方である。来期の個人航空券の取扱をどうするか検討中である。
	通信会社（営業担当）	・年明けから2月にかけては例年販売が落ち着く時期で、特に今年は報道により携帯電話料金の値上げが目立って待っている客もいるので客足は鈍ると予想している。	
	観光名所（職員）	・予約数の状況が悪くなっている。	
	x	商店街（代表者）	・商店街で現在もっているのは観光土産販売と、飲食店である。立ち飲み屋が多くなっており、客を奪い合って、売上が落ち込んでいるのが見受けられる。空き店舗ができるたびに次に入るのはほとんどが小規模の飲食店なので、大変厳しい状況が続くとみられる。
企業動向 関連 (沖縄)		-	-
		輸送業（代表者）	・宮古島、石垣島は、観光客対応のホテル、集合住宅や量販店等の民間工事が多く先々も続く見込みで、特に宮古島は陸上自衛隊関連の建設工事も本格化しており、生コンの出荷は増大している。アスファルトの出荷量も上向いている。
		窯業・土石製品製造業（経営者）	・ホテル建設が継続、公共が減少の予想で、全体では横ばいの見通しである。
		建設業（経営者）	・申込件数も少なく、新規の引き合い件数の動きも鈍い。
		広告代理店（営業担当）	・県内企業の広告販促活動は、飛躍的な伸びはないものの、微増傾向が続くものと感じている。一方、ソフト交付金による広告販促予算が減少傾向にあり、全体としては大きな変化がない。
		会計事務所（所長）	・観光客数は堅調に推移しているが、客単価の上昇には好影響を及ぼしていない。
	x	食料品製造業（総務）	・お歳暮、年末商戦を終えた時期になるので、当社では年間の中で一番売上が低い時期となる。
雇用 関連 (沖縄)		求人情報誌製作会社（編集室）	・12月から定期的に西海岸の大型施設の合同募集が予定されている。新年の求人増加に加え、更に件数が上乘せされるとみられる。
		人材派遣会社（経営者）	・依頼件数は、今年下半期に入り増加の一途で、この状況はしばらく続くとみている。
		人材派遣会社（総務担当）	・年末年始の繁忙期で通常よりも求人は増えると予想されるが、季節要因であり景気の状態は変わらないとみられる。

	求人情報誌製作会社 (営業担当)	・新規求人数と新規求職者数が減少している。
	学校 [専門学校] (就職担当)	・時期的に、次年度対象の採用活動が活発になってきている。求人票や会社説明会等の問合せが増えている。
	学校 [大学] (就職担当)	・2019年卒に対する新規企業からの求人は徐々に少なくなってきた。前年同時期と比較すると求人は少ないように感じる。
	-	-
x	-	-